

# 地震・津波災害①

地震・津波について知り、いざという時の備えを万全にしておきましょう。

## 地震への備え

地震は突然起ります。家族の安全と被害を最小限に止めるためにも日頃からの準備が必要です。  
家族で防災について話し合い、災害から身を守りましょう。

### わが家の耐震診断



- ✓ 家の間取りから、水まわり、ガスの位置、電気のブレーカー、家具の位置をチェックする。
- ✓ 家屋の耐震診断は専門家に相談し、補強等を実施する。

### 高い所に重い物を置かない



- ✓ 地震時の落下によるケガの原因になるので、家具の上にテレビなどの重い物を置かない。

### 燃えやすいものを置かない



- ✓ 二次災害を防ぐため、台所のガス台付近、ストーブのまわりなど、火元となる場所に燃えやすい物を置かない。

### 家族で話し合い



- ✓ 家族の役割分担や避難場所を確認する。

※「わが家の防災メモ」(裏表紙)に書き込んでください。

## わが家の地震対策チェック

自宅の安全対策について点検し、対策が出来ていれば✓にチェックを入れましょう。  
不備な点がある場合は、安全対策に努めましょう。

- 家具は固定していますか。
- 照明器具はしっかりと固定していますか。

□ 台所、寝室に火災警報器を設置していますか。

- エアコンはしっかりと固定していますか。
- 棚、タンスなどの上に、重い物を置いていませんか。
- ブロック塀は、ぐらついていませんか。鉄筋は入っていますか。
- プロパンガスボンベは、しっかりと固定していますか。配管はぐらついていませんか。

## 室内の安全対策

自宅の家具も地震時には凶器となる恐れがあります。  
家具を固定し、安全対策に努めましょう。



### タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定しましょう。上下2段タイプのものは、つなぎ目を金具で連結しましょう。



### 冷蔵庫

扉と扉の間に針金を巻いて、金具で壁に固定する。

### 照明器具

チェーンと金具で止め。蛍光灯は耐熱テープで止める。

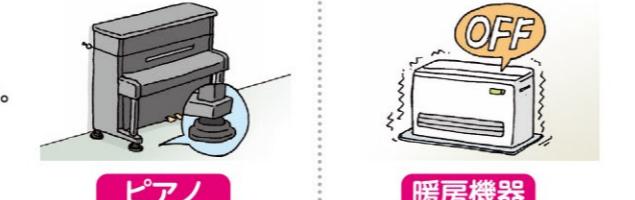


### テレビ

できるだけ低い位置に固定して置き(家具の上はさける)、金具や耐震マットなどで固定する。

### 食器棚

金具などで固定し、滑り止めシートや止め金具、飛散防止フィルムを貼る。



### ピアノ

ナイロンロープなどを巻きつけ固定。脚には、すべり止めをつける。

### 暖房機器

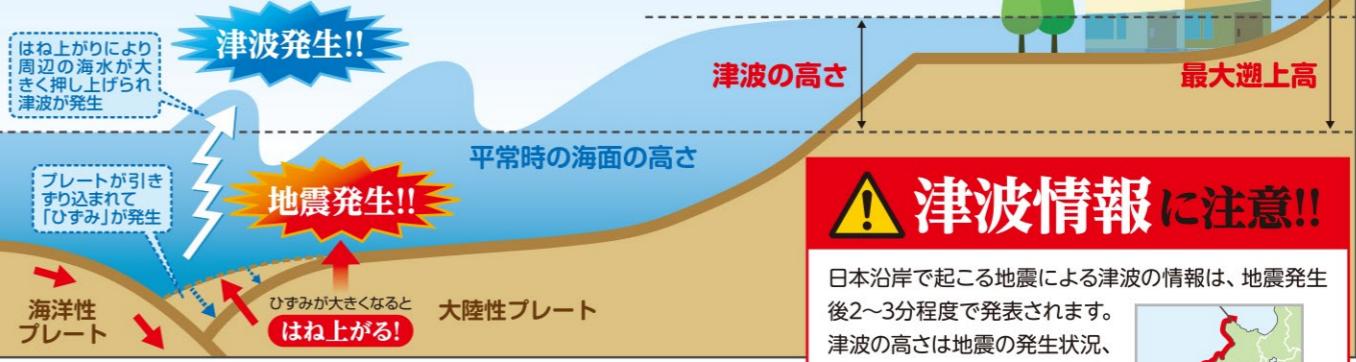
耐震自動消火装置付きのものを。周囲に燃えやすい物を置かない。

## 津波についての予備知識

### 津波のしくみ

海底で発生した地震に伴う海底の隆起・沈降、地すべりなどが原因で、海水が陸地に押し寄せる現象を「津波」といいます。津波は地震だけではなく、海底での地崩れや海底火山の噴火などによって引き起こされる場合があります。

- 1 地震による海底面の隆起・沈降が、海水の上下変動を起こす。
- 2 津波となって四方に伝わる。
- 3 水深が浅くなるに従って波が高くなる。
- 4 陸上へ打ち上げる。



- 気象庁が発表する「津波の高さ」とは、津波がない場合の潮位から、津波によって海面が上昇したその高さの差をいいます。
- 津波の高さは、海岸や湾の地形によって予想された数倍に達することがあります。
- 津波が陸地を駆け上がることを遡上といいます。この高さを「遡上高」といい、津波が到達した最も高い地点の標高を「最大遡上高」といいます。

### 津波注意報・警報の種類

	予想される津波の高さ	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	10m (5m<高さ≤10m)	巨大
津波警報	5m (3m<高さ≤5m)	3m (1m<高さ≤3m)	高い
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	

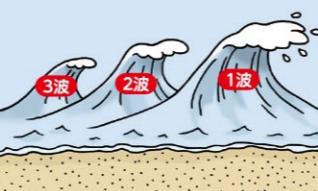
### 津波情報に注意!!

日本沿岸で起る地震による津波の情報は、地震発生後2~3分程度で発表されます。津波の高さは地震の発生状況、地形によって異なります。津波情報は予想される津波の高さで津波注意報、警報に分け発表されますので、津波情報には十分注意して下さい。



### 津波の注意点

#### 津波は繰り返し来る!



津波は繰り返し襲ってきて、はじめの波よりも後に来る波が高くなる場合があります。警報・注意報が解除されるまで避難を続けましょう。

#### 津波のスピードは速い!



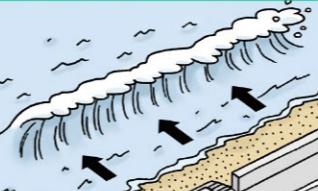
津波の速度は海岸付近でも時速36km(秒速10m)程度もあるので、津波を見てから避難を始めたのでは間に合いません。

#### 津波の高さに注意!



海岸の地形などによって予想された津波の高さを超える津波が発生する場合があります。

#### 引き潮がなくても注意!



津波は引き潮ではじまるとは限りません。地震の起きた方や津波の発生した場所によって最初に大きな波が押し寄せる場合があります。

#### 満潮時は要注意!



満潮時は水位が高くなっているので、津波がより大きくなります。

#### 弱い地震でも要注意!



弱い地震でも揺れが長く続いた時などは津波が襲ってくる可能性があります。